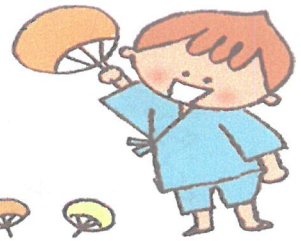




明日も Step Up



蒸し暑い日が続く梅雨空の中、七夕会・夕涼み会と行事を楽しみにしています。引き続き、水分補給と休息をとり、体調管理に気を付けていきたいと思ひます。



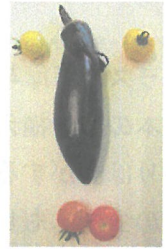
今月の目標

- ・友だちと関わり合いながら仲間意識を深める。
- ・みんなで考えたり、確かめ合ったりして遊びを工夫、発展させる。



今月の予定

- ・七夕の短冊には自分の願いを考えて書きました。笹飾りも制作し、7月12日（月）に持ち帰ります。
- ・三ツ池保育園のお友だちと、7月9日（金）に三ツ池公園で転がしドッチボールをし、交流をします。予備日は、16日（金）です。
- ・水鉄砲を使ったり、水の実験をしたりして水遊びを楽しみます。
- ・夕涼み会は、夕食でカレーライスを食べ、キャンプファイヤーをして楽しみます。
(育てた野菜をカレーの中に入れて食べます。)



七月の百人一首

① 此の度は帯も取り敢へず手向山

紅葉の錦神のまにまに

菅家

② 小倉山峠の紅葉茶心あらば

今一度の御幸待たなむ

貞信公

③ 山里は冬ぞ寂しき勝りける

人目も草も枯れぬと思へば

源宗于朝臣

④ 心當てに折らばや折らむ初霜の

置き惑はせる白菊の花

凡河内躬恒

⑤ 朝ぼらけ有明の月と見るまでに

吉野の里に降れる白雪

坂上是則

⑥ 山川に風の掛けたる柵は

流れも敢へぬ紅葉なりけり

春道列樹

八月の百人一首

① 久方の光長閑けき春の日に

静心なく花の散るらむ

紀友則

② 誰をかも知る人にせむ高砂の

松も昔の友ならなくに

藤原興風

③ 人はいさ心も知らず古里は

花ぞ昔の香に匂ひける

紀貫之

④ 夏の夜はまだ宵ながら明けぬるを

雲のいづこに月宿るらむ

清原深養父

⑤ 白露に風の吹きしく秋の野は

貫き留めぬ玉ぞ散りける

文屋朝康



夏休み前に百人一首を持ち帰ります。お家でもかるた取り等をお楽しみ下さい。

先月の子どもたちの様子

芋の苗植え



各クラスで薩摩芋の看板を絵の具で指スタンプをしたり、折り紙でちぎり絵をたりして作りました。苗植えは、1人2本の苗を植え、「大きくなあれ！」と声を掛けている姿がありました。また、夏野菜を育てているからか、「水やりは誰がするの?」「毎日バスに乗って水やりするの?」と疑問を持つ声もありました。畑では、蝶や天道虫などの虫探しもしていました。

器 楽



各楽器に分かれて練習をしていたパート練習を終え、全ての楽器を合わせたの練習が始まりました。違う楽器が集まったの演奏は難しく、リズムが分からなくなってしまったり、楽器ごとに演奏の速さがずれてしまったり、みんなで合わせる難しさを体験しました。練習を重ねていくうちに、少しずつ合うようになってきました。本番に向け、一人一人が自信を持って演奏し、みんなで楽しく発表が出来るようになっていきます。

笹飾り・短冊

「笹の葉さーらさらー」と歌いながら楽しく笹飾りを作りました。10色から4色の好きな色の折り紙を選び、色とりどりの飾りが出来ました。短冊は、どんな願い事にしようかな?とお友達と相談をし、あいうえお表を見ながら一生懸命書く姿はとても真剣でした。

みんなの願いが叶いますように☆

